

昭島市民図書館図書選定基準

I. 選定基本方針

「昭島市民図書館資料収集方針」に基づいた資料収集を行うため、「昭島市民図書館図書選定基準」を定める。

資料収集にあたっては、妥当な目安として過度な専門性の追及や特定分野への偏向を避け、市民の要望に汎く応えることを基本とする。

ただし、下記の資料は原則収集しないものとする。

- ① 書き込み、切り取り、組み立て等を主たる目的とした資料
- ② 著しく破損しやすい等、図書館で取り扱いが困難である資料
- ③ 学習参考書、資格試験等の問題集
- ④ 本に添付できない付録が主たる資料
- ⑤ 専門性が高く（大学教養課程を超える程度とする）、広く利用されることが想定できないと思われる資料
- ⑥ マンガに該当する資料（本基準補足を参照）
- ⑦ 公序良俗に反する資料

資料の選定は図書館職員が行い、資料の選定において判断が必要な場合は図書館職員で構成する選書会議で決定する。

なお、この選定基準は定期的に見直しを行い、必要がある場合は改訂をするものとする。

II. 選定基準・一般書

以下、NDC(10版)の第3次区分の分類順に選定の際の留意点を示す。

0 総記

最新情報を要求される分野と、長期的蓄積によって資料郡としての価値が拡大する分野に留意して収集する。

- | | | |
|-----|--------------------|---|
| 007 | 情報学 情報科学 | この分野は内容の刷新が早いので最新の情報であることに留意して収集する。 |
| 010 | 図書館、図書館情報学 | 公立図書館、公共図書館に関する資料は、積極的に収集する。 |
| 030 | 百科事典、用語索引 | 最新の資料を収集する。小項目主義、専門分野別、児童と共用できる普及的な事典等、幅広く収集する。 |
| 050 | 逐次刊行物、一般年鑑 | 年鑑は、一度収集したものは継続的に収集する。その際、採用されている情報等が信頼に足るか否かに留意する。 |
| 090 | 郷土資料
その他のコレクション | 地域資料の収集基準に準ずる。 |

1 哲学

古典から現代まで幅広く収集する。叢書類は主要な講座、体系等を収集する。最近の潮流や用語に関するものも収集する。

- | | | |
|-----|----|-----------------------------|
| 160 | 宗教 | 特定の宗教、宗派に偏らないよう留意し、幅広く収集する。 |
|-----|----|-----------------------------|

2 歴史

史実に忠実で、理解しやすい内容のものを収集する。基礎的、入門的な資料から専門的、高度な内容の資料まで幅広く収集する。

200 歴史、世界史、文化史 通史は読みやすく歴史全体を網羅しているものを収集する。歴史読み物、基本的な入門書、概説書、史料等幅広く収集し、歴史観、学説を異にするものは公平に多種の史料を収集する。

290 地理、地誌、紀行 地図は、鮮明で正確性、実用性の高いものを収集する。旅行ガイド、都市地図、道路地図は最新で利用度の高いものを継続的に収集する。

3 社会科学

社会人の知識・教養のみならず、生活に密接した分野として、信頼性に留意し、また社会の情勢にも注意を払い最新の情報を速やかに収集する。この分野の資料は質、量ともに豊富に揃える。

330 経済 基本的な資料を体系的に収集するとともに、内容の正確さにも留意し時事性に富んだ内容のものを積極的に収集する。

350 統計 白書に関しては信頼のおける発行元かどうかを留意する。

360 社会 労働、家庭、福祉、防災等を含む市民生活に密接した分野であるため、実用性や情報の新しさなどに留意し、幅広く収集する。

370 教育 様々な観点から記される内容や、利用者の要望も留意して収集する。学校案内などは最新のものを揃える。

380 風俗習慣・民俗学・民族学 基本的な資料を体系的に収集するとともに、様々な時代・地域にわたる資料や物事の歴史等は、調査・研究にも対応できるよう幅広く収集する。

4 自然科学

基本的な資料は体系的に収集し、様々な学説についてわかりやすく、且つ記述が正確に記されたものを幅広く収集する。読み物に留まらず、正確に描写したものや写真を多く使用したもの等、幅広い利用に応えられる資料も収集する。

- 490 医学・薬学 医療全般にわたって入門書を揃えるほか、闘病記、病気の知識、予防、対策や自己健康管理、食品の安全についてなど、幅広く健康を考えるための助けになる資料を収集する。

5 技術・工学

基本書を中心に収集するが、最新かつ正確な情報が掲載されているか、また信頼のおける内容であるかにも留意する。生活に密接した分野は、質・量ともに幅広く揃える。

- 547 電気工学・電気通信 インターネット、ソーシャルネットワークサービス等のパソコンに関連する資料は、わかりやすさや情報の新しさなどに留意して収集する。

- 590 生活科学・家事 趣味や実用として多くの利用がある分野のため、常に新しい情報を収集し積極的に揃える。利用者の要望にも速やかに対応することが望ましい。

6 産業

各種産業の最新の動向について把握できる資料を収集する。生活に密接した分野は、読み物に留まらず、実用的な資料を幅広く揃える。

- 620 園芸 特定の作物・植物に偏ることなく幅広くそろえる。

- 694 電気通信事業 携帯電話・スマートフォンに関する資料は、わかりやすさや情報の新しさなどを留意して収集する。

7 芸術

この分野は、全体的に幅広い分野を収集する。技法書・技術書は、基本的な入門書を中心に収集する。作品集は、写真や図版の鮮明さや大きさに留意して収集する。

- 726 漫画 漫画については、別項目として表記する。
- 760 音楽・舞踊 音楽は、クラシックからポピュラーまで、定評ある資料を中心に収集する。舞踊は、実用的なものから鑑賞的なものまで幅広く収集する。
- 780 スポーツ・体育 各競技の技術書など幅広く収集する。
アウトドアスポーツに関する資料は、最新の資料を収集する。
- 790 諸芸・娯楽 レクリエーション的要素のものから、鑑賞、制作、実的なものまで幅広く収集する。

8 言語

入門書、概説書のほか、社会的定評のある辞典・辞書類を中心に収集する。

- 800 言語学 言語全般について、基本的、実的な資料を多角的に収集する。
生活に密接した分野は、質・量ともに幅広く揃える。
- 810 日本語 語源・類語・古語・ことわざ・流行語などの特殊辞典も幅広く収集する。
生活に密接した分野は、質・量ともに幅広く揃える。
- 820 中国語・その他の東洋の諸言語
830 英語
840 ドイツ語
850 フランス語
860 スペイン語
870 イタリア語
880 ロシア語
890 その他の諸言語
- 国際化に対応するため、語学書・実的な資料など幅広く収集する。

9 文学

古典や詩歌、戯曲は各時代の代表的資料を幅広く収集する。現代の小説、随筆等は利用者の要望の多さも鑑み、積極的に収集する。日本文学に留まらず、各国の文学作品を収集する。作家、作品研究の資料は入門書、一般書を幅広く収集する。

- 908 叢書、全集、選集 代表的なものを厳選して収集する。
- 909 児童文学研究 多岐に渡って収集する。研究対象の他、子ども読書活動推進のための資料も収集する。
- 910 日本文学
920 中国文学 その他の東洋文学
930 英米文学
940 ドイツ文学 その他のゲルマン文学
950 フランス文学
960 スペイン文学 ポルトガル文学
970 イタリア文学
980 ロシア・ソビエト文学 その他のスラブ文学
990 その他の諸言語文学
- 偏らず各国文学を幅広く収集。

Ⅲ. 選定基準・児童書

読書は、想像力を育み、創造力を養い、心豊かな人間へと導くものである。

子ども読書活動推進計画を推進していくためにも、人間にとって深い意味を持つもの、興味深いもの、美しいものを厳選し、子どもたちの確かな美意識や選択眼が培われるよう努めなければならない。

また、子どもたちの発達段階に応じた選書が必要である。

子どもの様々な興味や知識欲に対し、課題を解決する際に役立つ資料を幅広く収集する。

絵本

- ・絵が文章を物語っているもの
- ・絵が内容にふさわしい形式、色彩、用法で描かれているもの
- ・文体が優れ、子どもにふさわしい表現がされているもの
- ・子どもが楽しめるもの
- ・製本がしっかりしていて、こわれにくいもの
- ・古典、名作等を無理に抄訳し、絵本化していないもの

文学

- ・創造性が豊かで、子どもの成長を促すもの
- ・子どもが楽しめ、その世界を体験し、共感できるもの
- ・挿絵が物語りにふさわしいもの
- ・幼年文学は、文と絵の調和のとれているもの
- ・ファンタジーは空想の世界を損なうことなく、現実感あふれたものであるもの
- ・古典、名作は完訳もしくはそれに近いもの

紙芝居

- ・子どもが楽しめるもの
- ・絵が内容にふさわしいもの
- ・極端にしつけや教訓じみしていないもの

マンガ収集における判断基準

昭島市民図書館図書選定基準においてマンガは原則収集しないとしているが、マンガの社会的評価やマンガ表現の広がり等、昨今の情勢を考慮し、市民から要望があった場合に、以下の基準を判断材料として所蔵を検討する。なお、同時に内容においても精査することとする。

- ① ストーリーマンガ（コミック）においては、その作品が完結しており、一定の社会的評価（受賞歴、愛蔵版等の出版、一般的な認知度等）が定まっている、資料的価値の高いもの。
- ② 日常的なことから特殊な出来事まで、作者の実体験をマンガで表現することで、親しみやすく読めるようにしたコミックエッセイ（エッセイ漫画）や、実用書や名作・古典文学など、より読者の理解が進むようにマンガで表現しているもの（実用マンガ・学習マンガ）などで、各主題に分類できるもの。
- ③ ①②には該当しないが、作者・作品に一定の評価が認められるもの。